

武蔵野市第四期基本構想・長期計画策定委員会（第23回）会議要録

日 時 平成16年8月10日（火）午後7時00分～10時00分

場 所 武蔵野市役所第601会議室

出席者 東原委員長・小木副委員長・鵜川委員・廣瀬委員
増山委員・村田委員・古田土委員・永並委員
企画政策室長・企画調整課長・財政課長ほか

1 開 会

2 議 事

計画案修正案の内容について討議を行った。

主な意見交換は次のとおり。

【男女の「家族的責任」】

・修正案は良いと思うが、「家族」という言葉がなくなっている。家族のポジティブな部分をはっきり書くということが今回の策定委員会の1つのポイントだ。家族というキーワードをきちんと残すべきだ。

【桜堤児童館】

・「地域保育支援施設への転用とは」という質問に答えるため「市民による地域子育て支援や保育サービス施設への転用」と修正する。

【部活動】

・「部活動をより推進する」というスタンスを一言入れるべき。
・いろいろな人の才能の芽を育てたり、それぞれの持っているものを出すといったことがもっとあって良い。

【特別支援教育体制】

・「研究を進めていく」という表現を、「構築を進めていく」と変更する。

【桜堤調理場】

・老朽化が激しいから検討は進める必要があり、検討の方向は広く考えるべきだ。

【学童クラブ】

・今後の問題として、地域子ども館と学童クラブについては重なっている部分もあるので、整理、見直しをする必要がある。

【図書館】

・「(3)生涯学習施設の充実」の中に含まれていたが、「(4)図書館サービスの充実」として項目出しする。

【男女共同参画】

- ・民間企業へのポジティブアクションを促す取組みの研究を加える。

【国際交流】

- ・国際交流協会や関係機関との役割分担や連携を加える。

【土地に関するデータ整備】

- ・展望計画によりまちづくりのスピードを上げる趣旨から、「国土調査法に基づき、土地に関するデータの整備を進める」という文言を加える。

【大規模団地建替え】

- ・全員協議会において「緑町団地の建替えについて、今後10年を見据えた計画としては、記述が少ない。」との指摘があった。市がどういうことをやるのかを中心に修正する。

【ICカード】

- ・全員協議会において「三長二調に記述があったが、今回なくなっている。」との指摘があった。計画案に入れていきたい。

【子ども・教育分野全般】

- ・教育費の費用負担の問題、外国語と数学教育、青少年の国際交流などの記述を加えるべきではないか。
- ・中学生の昼食については、夏季の弁当の衛生面の安全について記述したい。